

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2006年6月に乳房再建術後に腕神経叢障害を発症された患者さん					
②研究課題名	DIEP flapによる乳房再建術後に腕神経叢障害を認めた1例 —術中体位による筋皮神経麻痺—					
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日～2025年12月					
④実施機関	静岡がんセンター					
⑤研究代表者	氏名	安永能周	所属	再建・形成外科		
⑥当院の研究代表者	氏名	安永能周	所属	再建・形成外科		
⑦使用する検体・データ	診療録（カルテ）					
⑧他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名）無					
⑨提供先の責任者	氏名		所属			
⑩目的	乳房再建術後に起きた神経障害について、原因と予防法を検討します。					
⑪方法	診療録から手術日、身長・体重・BMI、術中体位、手術時間、出血量、神経伝導速度、神経生理学的検査、治療内容、治癒までの期間の情報を収集して、検討します。					
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2025年2月20日			
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。					
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。					
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。					
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。					
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。					
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）		
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。					

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。